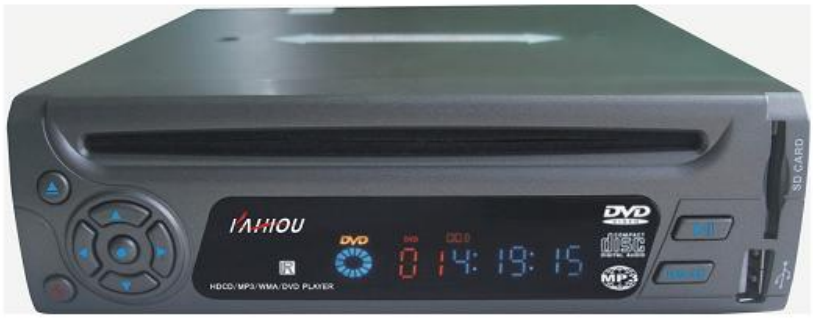
CAR　DVD　PLAYER

DV-200C

取扱説明書

Ver　1.1.0



【重要】

■ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
■正しく安全にお使い下さい。
■本書は大切に保管して下さい。

KAIHOU®

株式会社　カイホウジャパン

地上デジタル放送を録画したディスクを本機で再生する場合のご注意

国内において発売されているブルーレイディスクレコーダーをはじめDVDレコーダーでDVD－Rへの録画方式として、各メーカー独自の録画モードを設定した機種が発売されております。
当社CPRM対応DVDプレーヤーは、地上デジタル放送をVRモードで録画し、ファイナライズ処理されたDVD－Rディスクの再生にのみ対応しております。

別表の各社録画方式に記載しておりますAVCRECモードやHDVRモード（地上デジタル放送をハイビジョン画質のままDVDに録画する方式）といった特殊な録画方式で録画されたDVD－Rは本機での再生は画質や音質面で正常な再生が出来ない場合がございます。
録画した地上デジタル放送を再生する場合は、録画した機種と録画モードを必ずご確認下さいます様お願い致します。

国内各社の対応表

メーカー	機　種	DVD－Rへの録画方式	本機での再生
パナソニック	ブルーレイDIGA ハイビジョンDIGA	AVCRECモード	×
		VRモード	○＊
東　芝	ハイビジョンレコーダー VARDIA	HDVRモード	×
		VRモード	○＊
日立製作所	WOOOブルーレイ ディスクレコーダー	AVCRECモード	×
		VRモード	○＊
三菱電機	REALブルーレイ REALDVDレコーダー	AVCRECモード	×
		VRモード	○＊
日本ビクター	らく録ブルーレイ	AVCRECモード	×
		VRモード	○＊
ソニー	ブルーレイディスク レコーダー	VRモード	○＊
シャープ	AQUOSブルーレイ AQUOSハイビジョンレコーダー		
パイオニア	ブルーレイディスクレコーダー		

＊録画するディスクはCPRM対応ディスクをお使い下さい。
＊VRモードで等倍録画しましてもディスク等の相性によっては本機では再生出来ない場合がございます。
＊上記対応表に記入されていない製品等の情報は各製造メーカーまでお問い合わせ下さい。
＊本機でCPRM録画されたディスクを再生される場合、チャプター機能及びラストメモリー機能はご使用いただけませんのでご注意下さい。

目次

●目次・・・

取扱上のご注意

●高い温度になる所に放置しないでください。
直射日光に当るダッシュボードにプレーヤーを取付けた場合プレーヤーの中にディスクを入れたまま放置するとディスクが変形する恐れがあります。
この場合ディスクが取り出せなくなったり再生が出来なくなりますので充分注意してください。
リモコンは直射日光を避けて放置してください、樹脂の変形で操作出来なくなる場合があります。

●本機をインダッシュ装着する場合は専門業者等に依頼してください。
付属金具は装着する車種によっては、穴あけ等の加工が必要になったり別途金具が必要な場合があります。
充分熟知して作業をしないと、加工時に機器の破損や配線の不備等で思わぬ事故が発生する場合があります。
専門店などで正しく装着してください。
装着時の事故による製品の保証は致しかねますので予めご了承をお願い致します。

お使いになる前に

①ご使用の前に輸送ビスを2本外してください。

●ご使用の前に輸送ビスを2本外してください。（本体上部の2本のビスです）
このビスは輸送中の振動や落下から内部の精密機器を守るためのロックビスです。外したビスは以下の場合に再使用しますので大切に保管しておいてください。
●以下の場合は必ず輸送ビスを取り付けた状態にしてください。
・本機を車両に取り付ける場合は取付けの直前に外してください。
（落下の恐れがなくなった後外してください。）
・本機を車両から取り外す場合は本体内部からディスクを取り外してから輸送ビスを取り付けてください。
・他の場所に移動する場合や点検，修理依頼する場合には必ず輸送ビスを取り付けてください。

②本書の内容は、予告無く改善のため変更される場合があります。予めご了承ください。

③本書内容には万全を期していますが、万一疑問な点や誤り、記載ミス、記載漏れなどがございましたら、弊社までご連絡をお願いします。

④弊社では本製品を運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負行かれますので予めご了承をお願い致します。

⑤本書で指示記載してある内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害や損害については、保証期間内であっても弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。
●ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
●ディスクの複製は家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されていますがディスクによっては複製が出来ない場合があります。
●本機を分解したり、改造することは禁じられております。

付属品の確認

取扱説明書

リモコン

ご使用の前に電池のプラスチックプレートを引き抜いてください

リモコンセンサーケーブル

リモコンが受信出来ない場所に設置した場合にご使用してください、約1.8mの長さです

固定（金具とネジ）

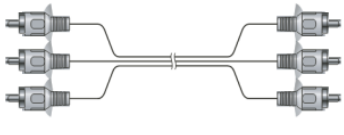
本機を固定する金具です。ダッシュボード等に設置した場合にご使用ください

AC100V電源アダプター

カーシガレットケーブル

本機の電源供給ケーブルです

AVケーブル



TVやモニターに接続するケーブルです

電源コード（ヒューズ）

インタッシュ設置した場合にご使用してください

製品仕様

仕様やデザインは、その改良のため事前の予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。

項目	内容
品番	DV-200C
品名	車載用　DVDプレーヤー
再生可能メディア	12cmCD/CD-R 12cmDVD/DVD-R SDカード/USBフラッシュメモリー2GB
再生可能データフォーマット	CD-Audio/HDCD/MP3/WMA/VCD/SVCD/Kodak Picture CD/JPEG/DIVX/MPEG
映像信号方式	NTSC、PALに対応
映像出力	コンポジット映像出力：1V p-p　75Ω
映像縦横比	4:3（PS）、4:3（LB）、16:9（ワイド）
オーディオ出力	アナログ：2.0V（RMS）　　同軸デジタル：1V（P-P）
電源	DC　12V
消費電力	10W以下
動作環境温度	-10℃～+60℃
外形寸法	160（D）X160（W）X50（H）mm
本体重量	1.2kg

※注
*SDカード/USBフラッシュメモリー　2GB
ファイル形式やご使用のUSBやSDカードのブランドによっては2GB以上の使用が可能な場合があります。
*DVD-R
本機はビデオモード記録し、且つファイナライズ処理されたものに関して再生可能です。双方とも、記録状況によっては再生出来ない内容場合があります。
*CD-R
対応フォーマットで記録され、記録終了時にセッションクローズ又はファイナライズされた音楽用CD-R再生に対応しています。双方とも記録状況によっては再生出来ない場合があります。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次に表示で区分し、説明しています。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

	この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性又は物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意　つづき

（必ずお守りください）

⚠ 警告

分解や改造しない
●機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
●点検や修理は、販売店にご相談下さい。

水を掛けたり、漏らしたりしない
●本機の内部入ると、故障及び火災の原因になります。

運転中に使用しない
●運転中は機器の操作やディスクの入替等の操作をしないでください。
　交通事故発生の原因や運転の防げとなり、違法となる場合があります。

電池が正しく取り扱う
●幼児の手の届く所には放置しない（本機も）。
●+と−は正しい向きを確認する。
●ネックレスなどの金属物と一緒にしない。
●長期間使用しない時は、取り出しておく。

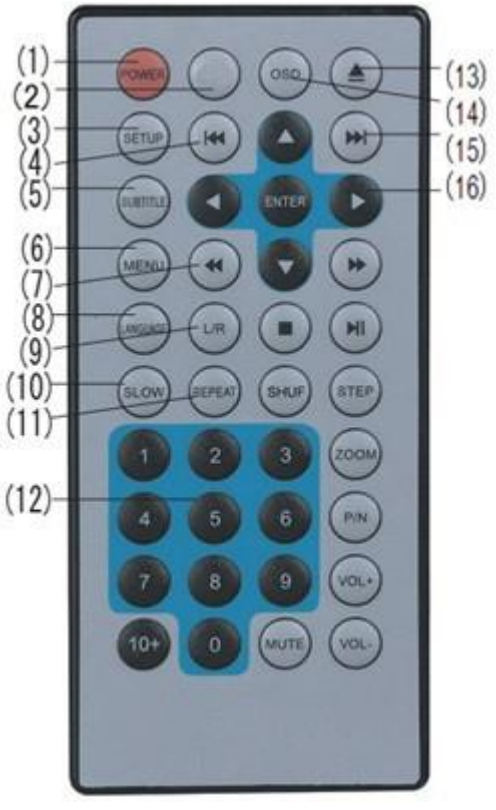
⚠ 注意

接続は正しく確実に行って下さい。
●走行中の振動で接続が緩むと発煙、発火に原因に
　なる場合があります。

ひび割れ、変形、修復したディスクやハート型等のディスクを使用しないでください。
●本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。

各部の名称と機能

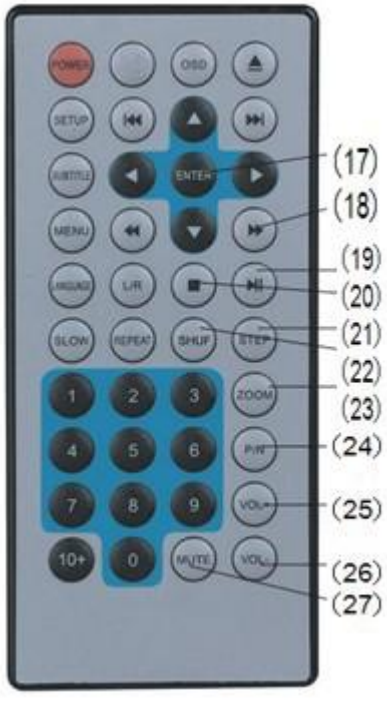
●リモコン



(1)POWER(電源)
　電源ON/OFFのボタンです。
(2)FM
　無効功能
(3)SETUP
　本機の各種設定をします。(14-15ページを参照ください)
(4)⏮
　VCDの場合:再生中前のトラック(タイトル)を再生します。DVDの場合:再生中前のトラック(チャプター)を再生します。
(5)SUBTITLE
　字幕の表示言語を選択します。(ディスクが対応していない場合があります)
(6)MENU
　ディスク内のメニューを表示します。
　上下左右のキーで項目を選択しENTERキーで決定します。
(7)⏪
　早戻し機能でボタンを押すたびにX2→X4→X8→X16→再生の順に選択できます。
(8)LUNGUAGE(音声言語)
　ディスク内に記録してある音声を選択します。
　従ってディスクによっては選択できない場合もあります。
(9)L/R(音声切替)
　音声チャンネル(L/R)選択します。
　従ってディスクによっては選択できない場合もあります。
(10)SLOW(スロー再生)
　押す度に1/2～1/8→再生の順に再生速度が変わります。
(11)REPEAT(繰返し再生)
　CHAPTER(チャプター)、TITLE(タイトル)から選択します。

(12)数字ボタン
　タイトル時間やメニュー等で数字入力が必要な場合に使用します。
(13)⏏ディスク取出しボタン
　再生中や停止のディスクを取り出す場合に使用します。
(14)OSD
　再生中のディスクの各種再生状態を表示します。
　再生時間、残り時間、合計時間やタイトル／トラック等の表示。
(15)⏭
　VCDの場合:再生中次のトラック(タイトル)を再生します。
　DVDの場合:再生中次のトラック(チャプター)を再生します。
(16)矢印ボタン
　各種のメニューなどでの選択に使用します。

●リモコン



(17)ENTER(決定ボタン)
　各種のメニューなどでの選択後の決定に使用します。
(18) ▶▶
　早送り機能でボタンを押すたびにX2→X4→X8→X16→再生の順に選択できます。
(19)プレーポーズボタン(再生/一時停止)
　押すたびにプレー開始/一時停止をします。
(20)■(停止ボタン)
　プレー中に一度押すと仮ストップになりますので、プレーボタンを押すと停止場所から再生を開始します。2回押した場合完全停止状態になります、プレーボタンを押した場合ディスクの最初からプレーを開始します。
(21)STEP(コマ送り)
　プレー中に押すと静止画面再生になります。押すたびに次のフレームを表示します。
(22)USB/SDボタン(USBメモリーとSDカードは同時に挿入しても切替は出来ません)
　メディア(USB/SD、ディスク)を選択します。
(23)ZOOM(拡大/ 縮小表示)
　ボタンを押すことにより動画シーンをズームイン(拡大)／ズームアウト(縮小)することが出来ます。ズームイン/ズームアウト可能な倍数はx1、x2、x3、x4、x1/4、x1/2、です。ズームインしたときに、上下左右キーで画面から隠れた画像を見ることができます。プレーボタンを押すと通常の画像に戻ります。
(24)P/N(PAL/NTSC/自動の切替)
　映像出力をPAL/NTSC(日本の標準)/自動の選択します。
(25)VOL+(音量+)
　再生音量を大きくします。
(26)VOL−(音量−)
　再生音量を小さくします。
(27)MUTE(消音)
　再生音量を完全に消します。再度押すと解除されます。

各部の名称と機能　つづき

●フロントパネル

① ディスク取出しボタン
再生中や停止のディスクを取り出す場合に使用します。ディスクの安全の為ディスクの排出後、約10秒経過すると再度吸引します、その場合再度ボタンを押してください。

② ディスク挿入口
記録されている面を下にして挿入してください、途中まで入れると自動的に引き込まれます。

③ SDカードポート
お手持ちのSDカードを差し込みます。

④ USBメモリーポート
お手持ちのUSBメモリーを差し込みます。

⑤ フレー/ポーズ　ボタン（再生/一時停止）
押す度に再生開始/一時停止をします。

⑥ USB/SDボタン　（USBメモリーとSDカードは同時に挿入しても切替はできません）
メディア（USB/SD、ディスク）を選択します。

⑦ リモコン受光部
リモコンの操作信号を受ける窓です、従ってこの窓とリモコンの間に障害物があるとリモコン操作の反応が悪くなったりしますので注意してください。

⑧ 左右矢印ボタン
再生中に押すと次（前）のタイトル/次（前）のチャプターに移動します。
メニュー表示の時は選択移動ボタンとして機能します。

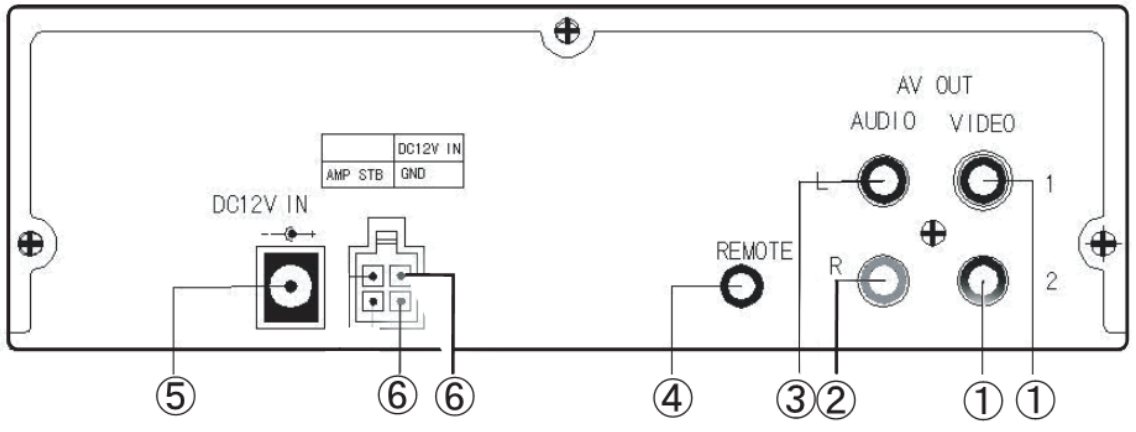
⑨ 上下左右矢印ボタン
再生中に押すと音量調整が出来ます。
メニュー表示の時は選択移動ボタンとして機能します。

⑩ 決定ボタン
メニュー表示で選択後このボタンを押して決定します

⑪ POWER(電源ボタン)
電源ON/OFFのボタンです。

各部の名称と機能　つづき

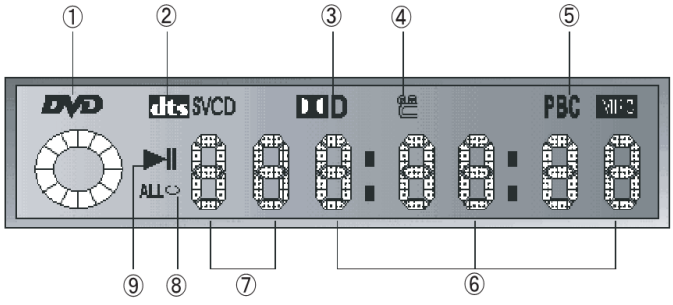
●リアパネル



① Video 1-2〝出力端子　1-2
　映像出力端子（コンポジット端子）です。映像は最大2台の機器で鑑賞できます。
② 〝AUDIO-OUT　R〞右チャンネルアナログ音声出力端子。
　接続機器の音声入力の右（RIGHT）端子に接続します。
③ 〝AUDIO-OUT　L〞左チャンネルアナログ音声出力端子。
　接続機器の音声入力の左（LEFT）端子に接続します。
④ 〝REMOTE〞リモコン受信端子
　付属のリモコン受信ケーブルを接続します。
　本機にはフロントパネルにリモコン受信機がありますが本機の設置状態によってはリモコン受信の状態が悪くなる場合がありますので、その場合はリモコンの受信が良好になるような場所に付属のリモコン受信ケーブルを設置してください。
⑤ 〝DC12V-IN〞　カーシガー用電源端子
　付属のカーシガーレットコードを接続します。
　この接続により下記⑥の接続は不要ですので接続しないでください。
⑥ 〝DC12V-IN〞　〝GND〞ACC電源への接続ケーブル
　車のACCのケーブルに直接接続する線です。赤色の線は車のACCの端子に、黒色の線は車のシャーシー（金属部分）にそれぞれ接続します。

本体のデスプレー表示

●本体のディスプレー表示



①DVDの表示をします。
②dtsロゴの表示です。
③ドルビー表示です。
④記録ロゴの表示です。
⑤PBCのON/OFFの表示です。
⑥再生時間の時分秒を表示します。
⑦チャプター又はタイトル番号を表示します。
⑧リピートのマークを表示します。
⑨プレー又はポーズのマークを表示します。

再生方法

●再生の仕方

1、電源が入っている事を確認します。
2、記録されている面を下にしてディスク挿入口に差し込みますと自動　的にディスクが引き込まれます。
3、DVDやCDなどの確認をした後に再生又はディスクのメニューを表示します。
4、プレーボタンやENTERボタンを押し再生を開始します。メニューが表示された場合はメニューから選択（上下左右ボタン）し同様に開始します。

●停止/ディスク交換の仕方

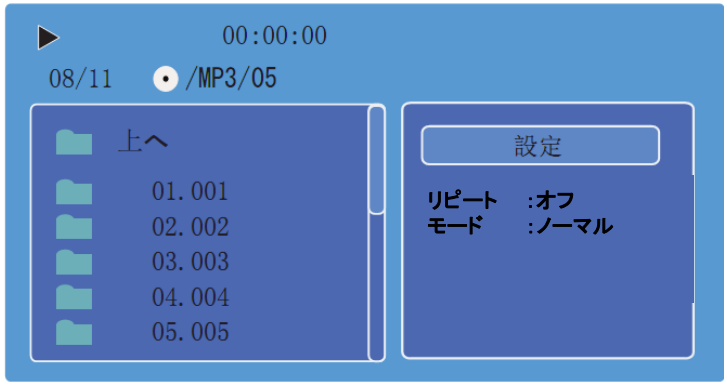
1、電源が入っている事を確認します。
2、再生中や停止、メニュー表示中に関係なくディスク取出しボタンを押すとディスクを取り出すことが出来ます。

DVDディスクを取り出さずに電源をオフにした場合のみラストメモリーが機能します。従って次回電源がオンになった時に続きから再生が始まります。
但し、DIVXのファイルはラストメモリーが機能しません。
CDディスクの場合はディスクの最初の曲から再生します。

ファイルメニュー

●メニューについて

■MP3 、WMA、JPEG、BMPなどのファイルが入ったUSB、SDカードを挿入すると下記画面が表示されます。



CDを再生しますと上記の画面が表示されます。
再生したいファイル/フォルダを選択する場合は、リモコンの上下ボタンと決定ボタンを使って選択して下さい。上の階層に戻る場合は、「上へ」ボタンを選び決定してください。ファイル名は常時表示されております。また、再生時は時間が表示されます。左右のボタンは、画面左半分を移動する場合に使用します。

画面右半分の「決定」ボタンを選ぶと、「音声」「写真」「ビデオ」の各ボタンが表示されます。各項目の横にはレ点があり、決定ボタンを押すことによって、選択/非選択を選ぶことが出来ます。各項目にレ点が無い場合には、画面左半分のファイル表示に、レ点を外した項目は表示されなくなります。
「音声」→音声フィル表示「写真」→確認時は、写真が表示されません。
「動画」→動画フィルが表示されません。

設定
●音声　●画像　●ビデオ
リピート
●シングル　●フォルダ　●オール　●オフ
モード
●ノーマル　●シャッフル

注意:
SD/USB同時挿入時、SDカードを先に挿入すると、SDカードが優先されUSBメモリーは再生出来ない（選択も不可）。
USBメモリーを先に挿入すると、SD/USBの切換ができる。

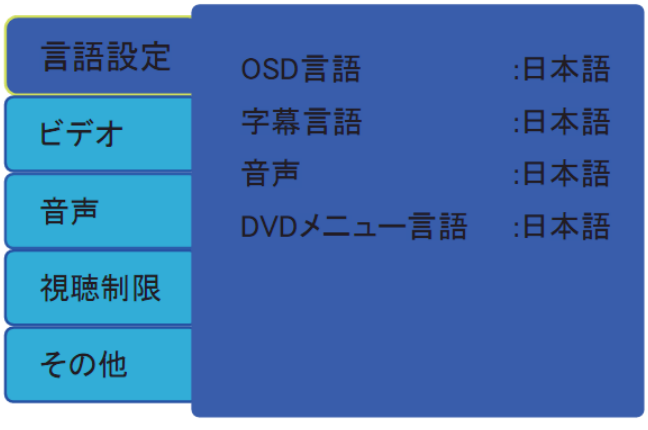
セットアップ

本機の各種設定を行います。

リモコンの“SETUP”を押すと下記メニュー画面が表示されます。
各メニューの内容については以下の通りです。

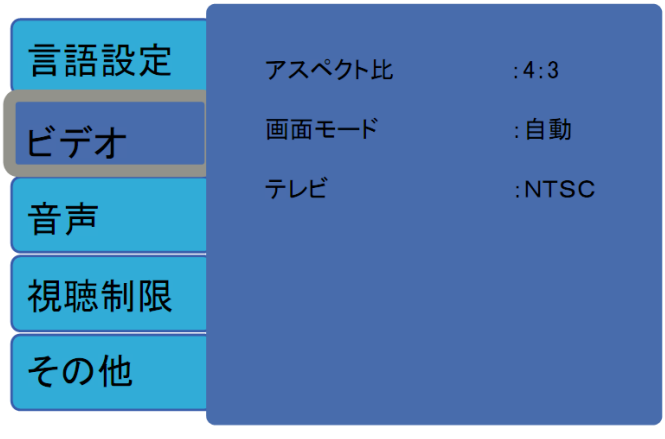
※ 各項目の操作は全て共通です。“上下左右”方向ボタンで選択移動します。
“ENTER”ボタンで決定します。

■言語設定



OSDの言語を選択できます。
●英語　●日本語
字幕の言語を選択できます。
●英悟　●日本語
●自動　●オフ
音声の言語を選択できます。
●英語　●日本語
DVDメニューの言語を選択できます。
●英語　●日本語

■ビデオ



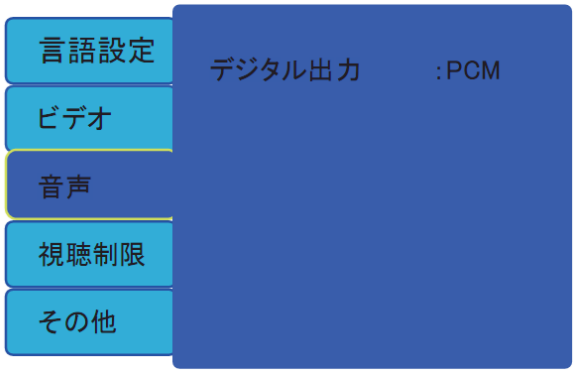
DVD出力の方式を設定します。
●4:3　●16:9

画面モード
●フル画面　●オリジナルサイズ
●自動画面サイズ　●パンスキャン

テレビ
●NTSE　●PAL　●自動

セットアップ　つづき

■音声

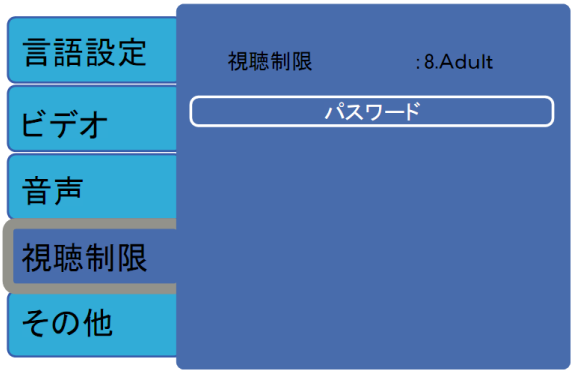


デジタル出力の方式を設定します。
●オフ

●PCM

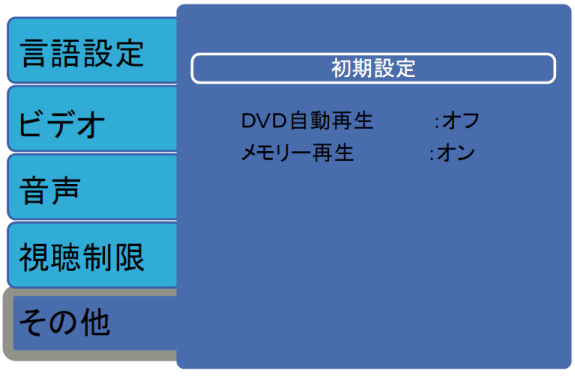
●SPIDIF/RAW

■視聴制限



視聴制限
表示できるディスクコンテンツを規制出来ます。(例:子供に適合しない暴力映画など)
●数字キーで暗証番号の項目を選び、4桁の設定した暗証番号(8888)を入力してロックを解除します。
●解除後、数字キーでカーソルを合わせてENTERキーで確定してください。
●視聴制限を確定しパスワードを入力して設定を保存してください。

■その他



初期設定
●はい　　●いいえ

DVD自動再生
●オフ　　●オン

メモリー再生
●オフ　　●オン

※セットアップの挿絵は言語設定で日本語を選択した場合の図です。

困ったときは

修理を依頼する前に、もう一度次の項目をご確認ください。

症　状	処　置
電源が入らない	●電源コードは正しく接続されていますか？ ●車のシガーライターに最後まで挿入していますか？ ●車のシガーライターが汚れていませんか？ 正しく接続すると本体電源ボタンのランプが赤く点灯します。
音がない	●音量調節の確認をしましたか？ ●消音“MUTE”が入っていませんか？ ●モニターの音量調節を確認しましたか？ ●接続ケーブルは正しく接続していますか？
画像がでないノイズが聞こえる	●CDディスクではないですか？ ●どのディスクを入れても画像が出ませんか？ ●モニターとの接続は正しいですか？ ●画像設定は正しいですか？（PAL/NYSCの設定は正しいですか？）
音声にノイズが入る	●車の車種によってはエンジンの回転に合わせて“ビュー”というようなノイズが聞こえる場合があります。 これはオルタネーターノイズで市販のノイズフィルターを使用するか電源アースをモニターと同じ場所に接続することより対策出来ます。
ディスクを確認しない（ノーディスク）	●ディスクは記録面を下にして入れていますか？ ●レコーダーで記録したディスクのファイナライズは完了していますか？ファイナライズを実施してからご使用してください。 ●ディスクにキズや汚れはありますか？ ●変形ディスクやミニディスクを使用していませんか？
リモコンの操作が出来ない	●電池は正しく入れていますか？ ●電池は消耗していませんか？ お買い上げ時に付属していた電池はテスト用ですので通常より早く電池寿命になります、電池を交換してみて下さい。
ラストメモリーが機能しない	●ラストメモリーが機能するのはDIVXファイル以外のDVDディスクです。 CDディスクは最初のトラックに戻ります。 CD、USB、SDはラストメモリーになりません。